

先生のおすすめ本

書名 子供のための戦争の話
 著者 櫻井忠温 (元陸軍少将)
 コメント
 軍人として、また自分の戦争体験を通して、「戦争はどのように始まるのか」「戦争とは何か」と子供達に解説する戦前の本です。今でも世界中で戦争が起っています。現代文にリライトされているので、一度手に取って見て下さい。

先生のおすすめ本

書名: 兎の眼 (うさぎのめ)
 著者: 灰谷健次郎
 コメント:
 ゴミ焼却場のある町の小学校を舞台に、大学を卒業したばかりの若い女性教師が直面する出来事や出逢いを通して、児童たちと共に成長する姿を描いた作品です。
 私が小学6年の時、担任の先生が読み聞かせをしてくれ、私が先生になろうと思ったきっかけの一つです。

先生のおすすめ本

書名 あんぱんまん 
 著者 やなせたかし
 コメント
 50年前の作品でありながら、現在も人気なのはなぜか。やなせたかしの人生観が反映されているため、大人が読んでも考えさせられる作品だが、うちの娘(1才)も大好きな「アンパンマン」。中学生のみんなは何を思うか。

先生のおすすめ本

書名 ミイ・ビフ・ユー
 著者 ジョジョ・モイーズ
 コメント
 この物語は、事故で四肢麻痺になり、7歳で、6ヶ月限定で彼の介護をするミイ・ビフ・ユーの物語です。映画化もされている小説・映画とテレビ・書籍が揃っています。是非読んでみて下さい。

☆ 図書だより 10月号 2025年度



先生のおすすめ本

書名 深夜特急
 著者 沢木耕太郎
 コメント
 香港からロンドンまで旅をする紀行小説です。
 旅を通して自分自身を見つめ直す著者の心の変化が刺激的です。旅好きの方はぜひどうぞ。私もこれを読むと旅に出たくなります。

先生のおすすめ本

書名 モンテ・クリスト伯
 著者 アレクサンドル・デュマ・ペール
 コメント
 仲間の罠(無実の罪)によって全てを失った若き航海士が、地獄の底からよみがえり、謎の大富豪モンテ・クリスト伯爵の称号を得て裏切った仲間へ仕返しをしていく痛快な物語です。

先生のおすすめ本

書名 木に学ぶ60の知恵
 著者 アニー・デベッドソン, リズ・マウジン
 コメント
 60種類の木の育ち方や特徴から、「自分の在り方」を考えるヒントがもらえる一冊です。動植物のイラストにも癒されます。
 「アカシア」ムリで無理せず、助け合おう
 「ベカリボダイジュ」自分で選んだ道が正解
 など、優しい言葉にふけたい時に手に取りたい一冊です。

先生のおすすめ本

書名 新参者
 著者 東野圭吾
 コメント
 誰かのための優しさか誰かのための想いと絡み付く、人の心のミステリー。短いマンガのように謎を解き、それぞれの草が、大団円を解く力になる。感動できる推理小説です。ぜひ、読んでみてください。